

お客様ご紹介「株式会社 ケーヤード 様」

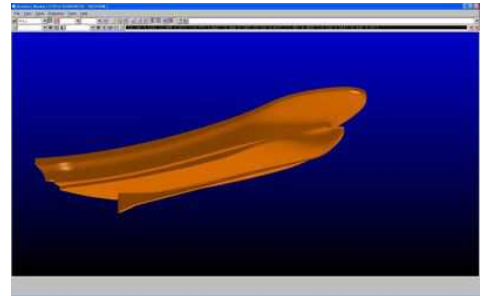
株式会社 ケーヤード様は、曲面を生かした高性能アルミ漁船の建造に特化した宮城県気仙沼市の造船所です。2009年より NAPA システムをご導入され、現在、NAPA システムを用いた種々の新しい船型の設計を行い、実績船も出てきています。この度、藤木社長のご厚意により、漁船船型の勉強のために造船所の見学をさせていただきました。

漁船の世界では、曲面を多用する船型は珍しいとのことですが、アルミ加工と船型開発に特に力を入れておられるケーヤード様では、研究と試行の過程で必然的に船の形が曲面を多用するものとなったそうです。実際に顧客（漁師の方々）からも足が速くて燃費も良いと評判も上々とのことでした。

藤木社長からは、「NAPA を使用するようになって、色々なアイデアを船型に反映させる設計の自由度が多くなったし、また母船型からの要目変更なども楽になった」とのコメントをいただきました。今後のケーヤード様の新たな漁船船型への挑戦が楽しみです。

建造船の詳細はケーヤード様のホームページ (<http://www.k-yard.co.jp/ship/face.html>) でもご覧いただけます。ここでは Napa Japan・水谷が撮った写真と、ケーヤード・藤木社長よりご提供いただいた写真を掲載いたします。藤木社長にはこの場をお借りしてお礼申し上げます。

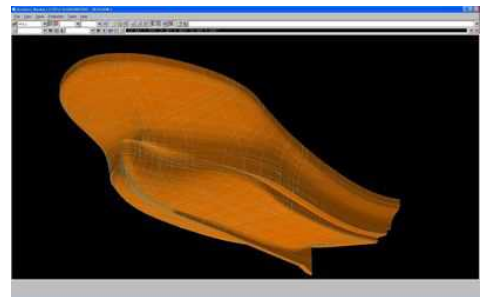
第18幸隆丸
14トン型ホタテ養殖船
2010年3月進水。NAPA 初適用船



NAPA 画面 1



第18幸隆丸建造中



NAPA 画面 2

曲線、ナックル線など複雑な船型定義

バルブ
美しいラインとアルミ加工



船全体
これは NAPA 適用第4船目
2010年10月撮影

造船所遠景
まぐろ、さんま、フカヒレなどで有名な
気仙沼港の向こうに見えます



魚市場
10月は戻りガツオの時期でした。
「かつお」のお刺身（たたきではありません）
は地元だけで食べられる美味しいものでした



藤木社長

職人気質の研究者、設計者、造船マンであり経営者。
漁船のことをいろいろ教えていただきました